

## つるがしま里山サポートクラブ 活動報告書（令和2年度）2020

活動日時	月	日	曜日	開始	終了	場 所	会員参加数
	10	19	月	8:20	11:00	藤金市民の森	11名
活動名称	藤小 野外学習支援					報告者：吉井 優	

### 1、活動目的

5年前から依頼されて実施している藤小3年野外学習支援を今年も依頼されました。今年にはコロナの影響で、春から夏にかけて実施できませんでしたが、子供たちの要望が強いとのことで、10月実施となりました。小学生が樹林地や河川の里山環境と触れ合うことで、生態系サービスを実感し、未来にむけて鶴ヶ島地域の生態系サービスを増大してくれることを期待します。

### 2、活動内容ほか

1組目は、鶴ヶ島の自然を守る会に依頼し、市民の森散策と樹木の名前や里山環境に関する蘊蓄を説明した。私は大谷川の川岸で笹船づくりを教えて、作った笹船を川に流す経験が好評だった。もう一組葉、おやこ劇場のメンバーに依頼し、森の枝葉やドングリを使ったクラフト作り体験を行った。子どもたちは夢中で取り組み、終了後は大事に抱えて帰って行った。

### 3、評価：

森の散策では、生き物の役割を学び「基礎サービス」に触れることができた。クラフト作りでは、森の生成物を使って楽しむことができ「供給サービス」に触れることができた。市民の森がただ眺めていた森ではなく、樹木やドングリ、笹の葉まで身近に感じ、より親しみをもってくれたものと思う。

なお、夏のボランティア体験会には、第1回の野外学習会に参加した藤中1年の女の子が参加してくれて、嬉しかったです。

### 4、課題

オリジナルの里山クラブメンバーだけでは、できないことが、賛助会員を含む友好団体のおかげで、実現することができた。各種友好団体と親しくしていくことは大切です。

<里山参加会員>小澤邦、佐野、吉井、小澤弘、石川、脇谷、杉山、小嶋、鈴木、木部、田中

### <活動写真>

